

令和8年度 第3次朝来市総合計画の施策体系に基づく主要事業

I 「やりたい」につながる多様な学びで、未来をつくる「人」を育む		
1	☞ (新規) 教育振興基金の創設	P. 1
2	☞ (拡充) 小学校遠距離通学支援事業	P. 2
3	☞ (新規) 部活動地域展開推進事業	P. 3
4	(継続) 中学生国際交流支援事業	P. 4
5	☞ (拡充) 不登校児童生徒支援員配置事業	P. 5
6	☞ (継続) 学校給食費の無償化	P. 6
7	☞ (継続) 体育施設整備事業 (屋根付運動施設及び和田山中央文化公園再整備分)	P. 7
8	☞ (拡充) 社会体育事業 (バレー教室・指導者育成講演会分)	P. 8
9	(拡充) 生涯学習センター施設整備事業 (糸井地区市民会館・朝来生涯学習センター分)	P. 9
10	☞ (拡充) 男女共同参画推進事業 (女性活躍キックオフセミナー分)	P. 10
11	(継続) 美術館企画展事業、美術活動推進事業、公募展事業	P. 11

II 人と自然が共生しながら地域で循環する産業を確立する		
12	☞ (継続) 企業誘致促進事業 (新産業団地整備分)	P. 12
13	☞ (新規) 奨学金返還支援事業 (奨学金返還支援補助 (個人向け) 分)	P. 13
14	☞ (継続) にぎわい創出事業などの各種補助事業	P. 14
15	☞ (拡充) あさごうまいもんフェス事業、(仮称) 関西ねぎフェス事業	P. 15
16	☞ (拡充) 大河ドラマ「豊臣兄弟!」関連事業	P. 16
17	(継続) 日本遺産活用事業	P. 17
18	(拡充) 村おこしセンター維持管理事業 (新たな指定管理導入分)	P. 18
19	☞ (新規) 農業経営安定化対策事業 (水稻・資材高騰対策補助分)	P. 19
20	☞ (拡充) スマート農業推進事業などの農業振興事業	P. 20

21	(継続) 住みたい田舎移住促進プロジェクト事業 (新規就農者支援補助分)	P. 21
22	(拡充) 有機農業産地づくり推進事業	P. 22
23	☞ (継続) 森林経営管理事業	P. 23
24	☞ (継続) 環境保全推進事業 (生物多様性地域戦略策定、あさご環境フェスタ 2026 分)	P. 24
25	☞ (拡充) 天然記念物保護活用事業 (自然環境保全センター分)	P. 25

Ⅲ 多様なつながり・交流を育み、地域力をより高める

26	☞ (新規) 地域ポイント事業	P. 26
27	☞ (拡充) 定住促進事業 (空き家リフォーム補助分)	P. 27
28	(拡充) 多文化共生・国際交流事業 (多文化共生推進基本方針策定分)	P. 28

Ⅳ 誰もが居場所や役割を持ち、健幸で心豊かな暮らしを実感できる

29	☞ (拡充) 重層的支援体制整備事業 (地域情報共有掲示板ためまっぷあさご分)	P. 29
30	☞ (継続) 乳幼児等医療費助成事業、こども医療費助成事業	P. 30
31	☞ (新規) こども誰でも通園制度 (乳児等通園支援事業)	P. 31
32	(継続) こども園運営管理事業 (木育推進事業分)	P. 32
33	☞ (拡充) 市内保育園・こども園の保育料完全無償化 市内保育園・こども園の給食費無償化	P. 33
34	(新規) こどもの居場所づくり事業	P. 34
35	(継続) あさごっこフェスタ事業	P. 35
36	(継続) ファミリー・サポート・センター事業	P. 36
37	(継続) 在宅保育支援事業	P. 37
38	☞ (拡充) 不妊・不育症治療費助成事業 (特定不妊治療通院交通費助成分)	P. 38
39	☞ (拡充) 母子保健事業 (5歳児健診分)	P. 39

40☞（継続）こども計画策定事業	P. 40
41☞（新規）福祉人材確保支援事業	P. 41
42（新規）窓口用軟骨伝導イヤホン設置事業	P. 42
43☞（拡充）障害者（児）地域生活支援事業（障害者団体移送費助成分）	P. 43
44☞（拡充）予防接種事業（RS ウイルス母子免疫ワクチン助成等分）	P. 44
45☞（新規）健幸アプリ推進事業	P. 45

V 市民の暮らしを支える安全・安心な都市基盤を持続する	
46☞（拡充）生野駅東口待合室改修事業	P. 46
47（継続）地籍調査事業	P. 47
48☞（拡充）災害対策事業	P. 48
49☞（継続）朝来市安全安心3つの補助金	P. 49
50☞（継続）交通安全施設整備事業（通学路安全対策分）	P. 50
51（継続）道路橋梁新設改良事業	P. 51
52☞（新規）ゼロカーボンシティ推進事業	P. 52
53☞（拡充）路線バス等生活交通利用促進事業（キャッシュレス決済導入分）	P. 53

VI まちの動きや情報を戦略的につなぎ、効率的で健全な行財政運営を実現する	
54☞（拡充）広報広聴事業（「伝わる」デザイン研修分）	P. 54
55☞（拡充）自治体DXの推進	P. 55
56☞（拡充）行政マネジメント推進事業 （第5次朝来市行財政改革大綱策定・公共施設再配置計画改訂分）	P. 56
57☞（拡充）庁舎整備事業（生野庁舎等）	P. 57
58☞（継続）ふるさと寄附金事業	P. 58

※ ☞：推し事業

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

教育振興基金の創設

施策コード： 2 施策名： 生きる力を育む幼児教育・学校教育の推進

令和8年度予算額： 300,000千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ 多様な学びの推進及び教育の質の向上等、教育の振興を図るため、3億円規模の教育振興基金を新たに設置します。
- ・ 多様な学びや特色ある教育活動を支える持続的な財源を確保します。
- ・ 将来につながる教育施策を推進し、未来を担う人材の育成につなげます。

多様な学びの推進及び教育の質の向上に必要な財源に充てるため、新たに教育振興基金を設置します。これにより、社会の変化に対応した特色ある教育施策を持続的かつ計画的に推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・ 多様な学びの推進及び教育の質の向上等、教育の振興を図ることを目的として、3億円規模の教育振興基金を新たに設置します。
- ・ 基金を活用し、特色ある学校づくりや子どもたちの多様な学びを支える教育施策を推進します。
- ・ 将来につながる教育財源を確保し、社会情勢や教育ニーズの変化に柔軟に対応できる財政基盤を整備します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 学校教育課
電話：079-672-4930

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

小学校遠距離通学支援事業

施策コード： 2 施策名： 生きる力を育む幼児教育・学校教育の推進

令和8年度予算額： 100,128千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・遠距離通学となる児童の登下校時の安全確保と負担軽減を図ります。
- ・スクールバス等による通学支援の対象地区や運行内容を見直し、より安全に配慮した通学環境を整備します。

遠距離通学となる児童の登下校時の安全確保を図り、安心して通学できる環境を整備します。これにより、児童が安全に通学できる教育環境の向上を推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・スクールバスを運行し、遠距離地から通学する児童等の送迎を行います。
- ・市所有スクールバス13台に加え、新たに民間借上バス4台を活用し、安定した運行体制を確保します。
- ・スクールバスでの対応が困難な地域については、タクシーによる送迎を行い、通学手段を確保します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 学校教育課
電話：079-672-4930

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

部活動地域展開推進事業

施策コード： 2 施策名： 生きる力を育む幼児教育・学校教育の推進

令和8年度予算額： 3,710千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ 少子化により継続が難しくなる学校部活動を、地域と連携した持続可能な活動となるよう地域展開します。
- ・ 地域クラブや文化芸術団体等と連携したモデル事業を実施し、将来的な地域展開に向けた体制の構築研究を実施します。

少子化等により学校部活動の継続が困難となる中、地域と連携した持続可能な活動環境を構築するとともに、生徒一人ひとりの多様なニーズに応じたスポーツ・文化芸術活動の機会の確保を図ります。

あわせて、地域クラブ活動等への円滑な地域展開に向けた体制整備を進め、本市の将来を担う子どもたちの豊かな成長を支える教育環境の充実を目指します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・ 認定地域クラブの創出に向けたモデル事業を実施し、地域と連携した活動環境の構築を進めます。
- ・ 朝来市中学生のスポーツ・文化芸術活動推進委員会を開催し、部活動の地域展開に向けた取組等について協議します。
- ・ 小・中学生や保護者、関係団体、市民等への広報・周知を行い、地域全体で子どもたちを支える機運の醸成を図ります。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 学校教育課
電話：079-672-4930

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

中学生国際交流支援事業

施策コード： 2 施策名： 生きる力を育む幼児教育・学校教育の推進

令和8年度予算額： 4,039千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・アメリカ・オレゴン州ニューバーグ市との相互交流を通じて、実践的な国際理解を推進します。
- ・派遣期間の延長や派遣人数の拡大を継続し、より多くの生徒に海外交流の機会を提供します。
- ・異文化に直接触れる体験を通じて、国際社会で主体的に行動できる力を育むとともに、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、グローバルな視野で地域に貢献できる人材の育成を図ります。

アメリカ・オレゴン州ニューバーグ市との国際交流を通じて、国際感覚の醸成や異文化理解の深化を図るとともに、多様な価値観を尊重する態度や国際社会で主体的に行動する力を育成します。これにより、ふるさとや日本の良さを再発見するとともに、グローバルな視野を持つ人材の育成を推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・市内中学生をアメリカ・オレゴン州ニューバーグ市へ派遣し、現地での学校生活体験や交流活動を実施します。
- ・派遣人数については、令和7年度の市制20周年を契機に5名から10名へ拡大した規模を今年度も継続し、より多くの生徒に海外交流の機会を提供します。
- ・派遣期間をこれまでの8日間から9日間へ延長し、より充実した交流と体験的な学びの機会を確保します。
- ・ニューバーグ市シャヘイラムバレー中学校からの受入交流を行い、相互理解を深める継続的な交流を推進します。
- ・海外での実体験を通じて、異文化理解の深化と国際感覚の醸成を図ります。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 学校教育課
電話：079-672-4930

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

不登校児童生徒支援員配置事業

施策コード： 2 施策名： 生きる力を育む幼児教育・学校教育の推進

令和8年度予算額： 12,761千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・市内すべての小中学校に「校内サポートルーム」を設置し、安心して過ごせる校内の居場所を確保します。
- ・支援員を配置し、児童生徒一人ひとりの多様なニーズに応じた学習・生活支援を行います。
- ・不登校の未然防止や早期対応につなげ、誰一人取り残さない教育環境の充実を図ります。

不登校児童生徒を含め、児童生徒一人ひとりの多様なニーズへの対応を図るため、学校内に安心して過ごすことのできる居場所を確保するとともに、一人ひとりの状況に応じた学習や生活の支援を充実させます。これにより、児童生徒の社会的自立に向けた支援と学びの継続を推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・市内13校のうち、現在、既に中学校4校と小学校5校に設置している校内サポートルームに加え、新たに小学校4校へ設置し、全小中学校に安心して過ごすことのできる居場所を確保します。
- ・支援員についても、配置済みの9校に加え新たに4校へ配置し、全小中学校における支援体制を整備します。
- ・児童生徒一人ひとりの多様なニーズに応じた学習支援や生活支援を行います。
- ・不登校の未然防止や早期対応につなげ、学びの継続を支えます。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 学校教育課
電話：079-672-4930

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

学校給食費の無償化

施策コード： 3 施策名： 多様な学びを支える幼児教育・学校教育の推進

令和8年度予算額： 122,103千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・国県から給食費負担軽減交付金（仮称）として、小学校児童1人当たり5,200円が交付されます。
- ・令和8年度は小学校児童1人当たり5,520円であるが、差額の負担は保護者に求めず、市が負担することで、保護者の給食費無償化を維持します。中学校生徒の給食費も同様に保護者に求めず市が負担します。

子育て世帯の支援として、学校給食を完全無償化することで、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

当センターが給食を提供する小中学校に在籍している児童生徒の保護者に対し、令和7年4月分から引き続き学校給食に係る学校給食費を無償とします。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 学校給食センター
電話：079-672-2801

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

体育施設整備事業

(屋根付運動施設及び和田山中央文化公園再整備分)

施策コード： 4 施策名： まちにも活きる生涯学習・スポーツの推進

令和8年度予算額： 149,300千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・「朝来市屋根付運動施設及び和田山中央文化公園再整備」事業を推進します。

「朝来市屋根付運動施設及び和田山中央文化公園再整備基本計画～多様な世代が集うパークプラン～」に基づいて、事業を推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

令和8年度は、屋根付運動施設の実施設設計や和田山中央文化公園再整備の基本設計（測量業務、地質調査業務、解析等調査業務、土木設計業務、建築設計業務、アスベスト調査業務）を行うとともに、新たな駐車場用地の購入を予定しています。

2 事業期間 令和7年度～令和12年度（予定）

3 事業主体 朝来市



【朝来市屋根付運動施設及び和田山中央文化公園再整備事業 イメージ図】

本件に関する問い合わせ
担当部署：まちづくり協働部 生涯学習課
電話：079-672-4932

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

社会体育事業(バレー教室・指導者育成講演会分)

施策コード： 4 施策名： まちにも活きる生涯学習・スポーツの推進

令和8年度予算額： 3,413千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

①「ビクトリーナ姫路バレーボール教室」を開催します。

②「スポーツ指導者育成講演会」を開催します。

①子どもたちが、プロ選手から直接技術や考え方などを学ぶことによって、夢と憧れを持ちながらスポーツ（バレーボール）に取り組んでもらうことを期待して、ビクトリーナ姫路の選手によるバレーボール教室を開催します。

②スポーツ活動全般を対象に、元プロ選手で指導経験のあるトップアスリートを講師に招き、市内のスポーツ活動を支える指導者の育成を目的とした講演会を開催します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

（1）ビクトリーナ姫路バレーボール教室

①日 時：令和8年8月1日（土）

②場 所：和田山中学校体育館

③対 象：市内小中学生（経験者及び未経験者）※市民の見学可

④参加費：無料

（2）スポーツ指導者育成講演会

①日 時：令和8年7月11日（土）

②場 所：あさごささゆりホール

③講 師：いまえ としあき 氏【元プロ野球選手、プロ野球東北楽天イーグルス前監督】

④対 象：市内のスポーツ指導者、市民

⑤参加費：無料

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：まちづくり協働部 生涯学習課
電話：079-672-4932

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

生涯学習センター施設整備事業 (糸井地区市民会館・朝来生涯学習センター分)

施策コード： 4 施策名： まちにも活きる生涯学習・スポーツの推進

令和8年度予算額： 9,888千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ①「糸井地区市民会館駐車場用地購入に向けた土地の鑑定評価」を行います。
- ②「朝来生涯学習センターの空調設備工事」を行います。

- ①糸井市民会館の駐車場用地購入に向け、会館に隣接する土地（田）の鑑定評価を行います。
②朝来生涯学習センターの空調設備工事を行います。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ①用地買収費や造成工事費については、別途計上する予定です。
- ②空調設備工事には、工事費のほかに設計・監理業務を含みます。
空調設備工事の対象箇所は、朝来生涯学習センターの1階2箇所（調理室、和室）、2階2箇所（第1・第2研修室）です。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

【本件に関する問い合わせ】

担当部署：まちづくり協働部 生涯学習課
電話：079-672-0188

【空調設備工事に関する問い合わせ】

担当部署：朝来支所
電話：079-677-1165

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

男女共同参画推進事業(女性活躍キックオフセミナー分)

施策コード： 5 施策名： 多様性を尊重する人権文化の醸成

令和8年度予算額： 484千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・女性活躍を推進するためキックオフセミナーを開催します。
- ・どなたでも参加可(市民、事業所の経営層・従業員、自治会の方など)です。

固定的な性別役割分担意識を解消し、性別にかかわらず誰もが個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現のため、市民や事業所の経営層等を対象に「女性に選ばれ、女性が活躍できる地域・職場づくり」に向けたキックオフセミナーを開催します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

東京圏への女性の転入超過が男性を上回る傾向が続いている昨今において、女性に選ばれ女性が活躍できる環境を整えることが喫緊の課題となっています。職場、地域、行政等が一体となり、女性が多様な働き方を実現できる環境づくりを進め、性別にかかわらず誰もが生き生きと働き、ともに活躍できる地域づくりが必要です。そのためには、それぞれの立場で取り組むべきことを考える機会とするためのセミナーを開催します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：市民生活部 人権推進課
電話：079-672-6122

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

美術館企画展事業、美術活動推進事業、公募展事業

施策コード： 6 施策名： 豊かな心を育む芸術文化の振興

令和8年度予算額： 22,866千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ①あさご芸術の森美術館において、芸術性が高く、来館者ニーズに適合した各種企画展を開催するとともに、「織作峰子写真展」は令和7年度の市制20周年記念事業で写真家の織作峰子氏が一年間にわたり市内の風景や人物を撮影した作品の展覧会を開催します。
- ②気軽に芸術に触れることができ、体験や学びの機会を提供します。
- ③公募展を開催し創作活動に励んでいる人々の成果の発表を通じて、市民の芸術文化活動を奨励します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

(1) 美術館企画展事業

「浮世絵トリックアート展」、「織作峰子写真展」、「東影智裕展」、「ビエンナーレ受賞者展(2名)」等を開催予定。

(2) 美術館美術活動推進事業

絵画、陶芸、織物の各講座の開催や芸術の森美術館で夏期は「アートDE遊ぼう」、秋期は「豊岡演劇祭in朝来」(9月)、「風と光のページェント」(10月)、「アートマーケット」(11月)のイベントを開催する。また、「風と光のページェント」では芸術文化観光専門職大学(CAT)と連携し学生の参画を予定。

(3) 美術館公募展事業

公募展「第3回あさごビエンナーレ(平面作品)」、「あさご全国こども絵画展」、「朝展」、「あさごの小さなフォトグラファー展」を募集し展覧会を開催。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：まちづくり協働部 芸術文化課
電話：079-670-4111

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

企業誘致促進事業(新産業団地整備分)

施策コード： 7 施策名： 内発的な経済循環と多様な働き方の創出

令和8年度予算額： 294,829千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・朝来市内に新たな産業団地を整備します。
- ・令和10年度からの供用開始を目指し、令和8・9年度の2か年かけて産業団地整備工事を行います。

朝来市内の産業団地は完売しており、企業誘致の受け皿となる用地が不足しているため新たな産業団地を整備します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

令和5年度に基本設計を策定し、令和6年度から令和7年度にかけて実施設計を行ってきました。令和8年度から2か年かけて、実施設計に基づき産業団地の造成工事を行います。

2 事業期間 令和5年度～令和9年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

＜事業イメージ＞



本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 経済振興課
電話：079-672-2816

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

奨学金返還支援事業(奨学金返還支援補助(個人向け)分)

施策コード： 7 施策名： 内発的な経済循環と多様な働き方の創出

令和8年度予算額： 5,520千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・勤務先に奨学金返還支援制度が無くても活用できます。
- ・独立行政法人日本学生支援機構だけでなく、それ以外の奨学金や貸付金の返還も対象としています。
- ・中小企業基本法の会社に該当しない法人でも活用できます。
- ・現行の企業向け補助が県下で最も好条件であることに加え、本制度を創設することで、企業向け補助が該当しない個人への支援を行うことが可能となり、2つの制度を合わせて、企業も個人も支援することが可能となります。

本市の地域経済の推進や、地域の将来を支える若年層の人材を確保し、市内就労及び定着を促進するため、本制度を新たに創設します。

事業概要 (内容・期間等)

1 内容

奨学金の返還を予定している令和8年4月以降に市内事業所に勤務する40歳以下の正社員に対する奨学金返還支援補助を実施します。

※補助金額 (年間上限18万円。補助期間を5年とし、最大90万円の補助。)

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 経済振興課
電話：079-672-2816

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

にぎわい創出事業などの各種補助事業

施策コード： 7 施策名： 内発的な経済循環と多様な働き方の創出

令和8年度予算額： 40,001千円

事業区分： 新規 ・ 拡充 ・ **継続**

《事業のポイント》

- ・ にぎわい創出事業：市内の空き家、空き店舗を活用して開業する事業者を支えます。
- ・ 住宅リフォーム工事助成事業：市内事業者を利用して住宅リフォームを行う市民を支えます。
- ・ 先端設備等導入促進事業：先端設備等導入計画に基づく設備導入を行う事業者を支えます。
- ・ 店舗リニューアル工事助成事業：市内事業者を利用して店舗リニューアル工事を行う事業者を支えます。

起業者向け補助事業、市内事業者向け補助事業、住宅改修に係る補助事業等の各種補助事業を実施し、市内経済の活性化を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・ にぎわい創出事業：1年目に改装費等補助（補助対象経費の1/2、上限最大120万円）、2年目、3年目に店舗の購入費または家賃補助（補助対象経費の1/2、上限120万円）
- ・ 住宅リフォーム工事助成事業：住宅の改修工事に係る費用の10%を補助（上限10万円）
- ・ 先端設備等導入促進事業：先端設備等の導入に係る費用の1/2を補助（上限50万円）
- ・ 店舗リニューアル工事助成事業：店舗の改修工事に係る費用の30%を補助（上限30万円）

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 経済振興課
電話：079-672-2816

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

あさごうまいもんフェス事業、(仮称)関西ねぎフェス事業

施策コード： 8 施策名： まちの力になる観光の振興

令和8年度予算額： 17,574千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・令和7年度から開催している「あさごうまいもんフェス」事業と併せ、(仮称)関西ねぎフェスを同時開催します。

岩津ねぎなど市特産品をはじめ、但馬の「うまいもん」のブース出展で昨年度好評を博した「あさごうまいもんフェス」を開催します。

令和8年度は「全国ねぎサミット」に代わり、新たに(仮称)関西ねぎフェスの同時開催を企画しており、関西圏のねぎ産地によるブース出展等を計画します。

事業概要(内容・期間等)

- 1 内容 あさごうまいもんフェス及び(仮称)関西ねぎフェスの同時開催
- 2 事業期間 令和8年11月(予定)
- 3 事業主体 朝来市
- 4 その他参考事項
 - ・市及び但馬の食に関する特産品販売ブースや、飲食ブースの出展
 - ・(仮称)関西ねぎフェスについては10ブース程度を、イベント全体では50ブース程度を予定
 - ・外食産業との連携による岩津ねぎ関連ブース出展も企画
 - ・会場は、昨年同様、イオン和田山店駐車場のほか、市内道の駅やJA等での連携イベントも検討
 - ・朝来市観光大使等によるステージイベントも実施

本件に関する問い合わせ

あさごうまいもんフェス事業：担当部署：産業振興部 観光交流課
電話：079-672-4003

日本農業遺産活用事業：担当部署：産業振興部 農林振興課
電話：079-672-2774

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

大河ドラマ「豊臣兄弟！」関連事業

施策コード： 12 施策名： 地域の誇りとなる歴史文化遺産の保存・活用

令和8年度予算額： 8,879千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・竹田城跡がNHKの大河ドラマ「豊臣兄弟！」にゆかりのあることから、放映に合わせ、大河ドラマ記念トークイベント及び企画展を実施します。

トークイベントでは、ドラマ出演のメインキャストを招き、撮影秘話などを交えたトークイベントを実施します。併せて、埋蔵文化財センターでは、但馬攻めで軍功を挙げ竹田城城代に任じられた羽柴秀長に焦点を当て、羽柴秀吉・秀長兄弟の足跡を辿る企画展を開催します。

事業概要（内容・期間等）

① 大河ドラマ記念トークイベント（名称未定）

- 1 内容 開催場所 和田山ジュピターホール 大ホール
入場料 無料
参加申込 事前申込制、申し込み多数の場合は抽選
- 2 事業期間（開催日）未定（令和8年夏ごろまでに）
- 3 事業主体 朝来市

この事業は、竹田城跡が、放映中のNHKの大河ドラマ「豊臣兄弟！」の主人公、豊臣秀長にゆかりがあることを記念して行う事業です。
令和8年2月16日時点においては、ドラマに竹田城跡が取り上げられるかどうかは、公表されていません。

② 朝来市埋蔵文化財センター20周年記念企画展「羽柴秀長と竹田城」

- 1 内容 開催場所 朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」特別展示室
観覧時間 9時～17時（入館は16時30分まで）
休館日 月曜日、ただし月曜が祝日の場合は翌平日
入館料 無料
- 2 事業期間（会期） 令和8年4月21日（火）～7月20日（月・祝）【前期】
8月4日（火）～11月29日（日）【後期】
- 3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ

<p>【大河ドラマ記念トークイベント】 担当部署：産業振興部 観光交流課 電話：079-672-4003</p>	<p>【記念企画展「羽柴秀長と竹田城」】 担当部署：教育委員会事務局 文化財課 電話：079-670-7330</p>
--	---

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

日本遺産活用事業

施策コード： 8 施策名： まちの力になる観光の振興
12 地域の誇りとなる歴史文化遺産の保存活用

令和8年度予算額： 2,507千円 事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

・企画展「銀の馬車道150年」を開催します！

銀の馬車道（生野鉱山寮馬車道）が完成してから令和8年度で150周年を迎えることを記念し、関連する資料を展示し、日本遺産のさらなる再認識を図ります。

・鉱石の道沿線を生野鉱山ゆかりのバラで彩ります！

フランス人技師により当時の最新技術が導入され、日本近代化の先駆けとなった生野鉱山。現在も市とフランスは芸術分野で交流を続けており、生野鉱山に連なる鉱石の道沿線をフランスから来た「生野鉱山ゆかりのバラ」で彩ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容 ・企画展「銀の馬車道150年」（担当：文化財課）

会期 令和8年(2026)12月～令和9年(2027)2月

開催場所 朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」特別展示室

観覧時間 9時～17時（入館は16時30分まで）

休館日 月曜日・月曜が祝日の場合は翌平日

入館料 無料

講演会 令和8年12月（講師・内容については交渉中）

※生野書院においても企画展開催予定（担当：生野支所）

・生野鉱山ゆかりのバラ普及啓発事業（担当：朝来支所）

内容 鉱石の道をバラで視覚化することで、日本遺産の付加価値と、沿線住民の日本遺産に対する意識の向上につなげます。

整備場所 朝来市羽瀨区地内（鉱石の道沿線）

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：企画総務部 総合政策課
電話：079-672-6110

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

村おこしセンター維持管理事業(新たな指定管理導入分)

施策コード： 8 施策名： まちの力になる観光の振興

令和8年度予算額： 2,883千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・令和7年度末まで、第三セクターにより運営されていた「道の駅あさご・村おこしセンター」について、令和8年度から、公募により選定した新たな事業者で指定管理を行います。

道の駅あさご・村おこしセンターについては、昭和63年に整備されて以降、一貫して第三セクターが運営を行っていましたが、この第三セクターが7年度末の指定管理期間満了をもって運営継続を辞退されました。そこで民間事業者の創意工夫を活かし、施設の効果的かつ効率的な運営管理を図るため、8年度からの指定管理事業者を一般公募し、審査の結果、新たな指定管理候補者を決定しました。

事業概要 (内容・期間等)

1 内容 道の駅あさご・村おこしセンターの指定管理、運営

2 事業期間 令和8年度～令和12年度

3 指定管理候補者 (株)サクセス (本社：香川県坂出市)

4 その他参考事項

- ・募集には2社から応募があり、指定管理者選考委員会での審査の結果、上記候補者が選ばれました。現時点では候補者であり、朝来市議会3月定例会にて議決が得られれば、正式に指定管理者として決定します。
- ・(株)サクセスは、建設設備通信事業から創業した会社ですが、平成30年以降、四国・中国地方で5つの道の駅や温泉宿泊施設などの運営を行っており、道の駅運営を通じた地域活性化事業にも実績のある会社です。

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 観光交流課
電話：079-672-4003

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

農業経営安定化対策事業(水稲・資材高騰対策補助分)

施策コード： 9 施策名： 時代にあわせた農畜産業の振興

令和8年度予算額： 82,046千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ 主食用水稲（酒米含む）の苗の購入、育苗に要する費用の一部を補助します。
- ・ 肥料等の資材価格高騰に係る費用の一部を補助します。

主食用水稲苗の購入又は育苗及び野菜等の生産に係る肥料等資材購入に要する費用の一部を補助することにより、生産農家の生産コストの低減及び生産意欲の維持、増加、高揚を促し、農業経営の安定化を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

(1) 農業経営安定化対策事業（82,046千円）

①水稲営農支援対策補助金（67,784千円） ※補助単価：7,400円/10a

主食用水稲（酒米含む）を栽培している農業者へ対して10aあたり7,400円の補助金を交付します。

②資材価格高騰対策補助金（14,262千円） ※補助単価：1,250円/10a

主食用水稲（酒米含む）及び野菜等の転作作物を栽培している農業者へ対して10aあたり1,250円の補助金を交付します。

2 事業期間 令和8年度

※市から直接補助金対象者へ申請書を送付します（6月中旬頃目安）

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 農林振興課
電話：079-672-2774

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

スマート農業推進事業などの農業振興事業

施策コード： 9 施策名： 時代にあわせた農畜産業の振興

令和8年度予算額： 26,794千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・スマート農業機械の購入費用の一部を補助します。
- ・有人監視型自動運転草刈機を無償貸付します。

令和7年度に整備したR T K基地局（市内2基）を軸に、スマート農業機械等の購入支援、住民組織を対象としたラジコン草刈機の無償貸与を一体的に推進することで、担い手の労働力不足解消と地域農業の持続的発展を目指します。

R T K基地局の設置及び活用は、兵庫県内自治体では先駆的な取組となります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

（1）スマート農業推進事業（5,670千円）

地域計画における目標地図に位置付けられたもの等を対象に、スマート農業に資する農業機械等の購入費用の一部を補助します。

（2）農業機械導入支援事業（5,000千円）

認定農業者及び認定新規就農者を対象に、農業機械等の購入費用の一部を補助することにより、農地の集積・集約を加速させ、農業の規模拡大及び効率化を図ります。

（3）農地費一般管理事業（16,124千円）

令和7年度に配備したラジコン草刈り機5台に加え、R T K基地局からの高精度位置情報を活用できるR T K対応ラジコン草刈り機を1台追加配備します。市内自治会、農会、水利組合等の住民組織へ無償で貸し出し、法面や農道などの危険箇所での安全な草刈り作業を支えます。

2 事業期間 令和7年度～令和9年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 農林振興課
電話：079-672-2774

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

住みたい田舎移住促進プロジェクト事業 (新規就農者支援補助分)

施策コード： 9 施策名： 時代にあわせた農畜産業の振興

令和8年度予算額： 12,937千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・ 農業研修制度の大幅改正をします。
- ・ 研修修了後の営農支援金として経営開始補助金を交付します。

農業研修生の多くが研修修了後の資金面で苦慮していることから、農業研修費補助金のほか、経営開始補助金を交付し、少しでも安心して独立・自営就農できるよう支えます。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

農業・農村の活性化に資するための農業研修を受講する者に対して、朝来市儲ける農業を目指す研修生補助金を交付します。

- ・ 交付対象者：農業研修生
- ・ 交付期間：最大3年間
- ・ 補助金の額：農業研修費補助金 月額125,000円
経営開始補助金 最大1,200,000円（研修3年修了時）

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 農林振興課
電話：079-672-2774

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

有機農業産地づくり推進事業

施策コード： 9 施策名： 時代にあわせた農畜産業の振興

令和8年度予算額： 15,600千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・BLOF理論に基づく栽培技術講習会を開催します。
- ・有機JAS認定取得補助金を交付します。
- ・環境にやさしい農業産地づくりに必要な機械導入補助金（新規）を交付します。
- ・給食を通じた食育活動を行います。

オーガニックビレッジ宣言に基づいた有機農業を生産から消費まで一貫し、農業者のみならず、事業者や地域内外の消費者を巻き込んだ取組を推進することにより農産物の高付加価値化を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

①栽培技術講習会（BLOF、有機JAS）

市内農業者向けの有機栽培技術BLOF理論・有機JAS講習会を開催します。

②有機JAS認定取得補助金

市内農業者を対象に、有機JAS認証取得に必要な費用を補助します。

新規取得10/10補助（20万円上限）、継続取得1/2補助（10万円上限）

③環境にやさしい農業産地づくりに必要な機械導入補助金（新規）

市内農業者かつみどり認定を取得する農業者（県認定）に対して、機械導入する費用の1/2（上限200万円）を補助します。

④給食を通じた食育活動（みどりの給食の実施）

食育の一環として、農薬不使用の農産物を市内こども園に提供します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 農林振興課
電話：079-672-2774

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

森林経営管理事業

施策コード： 10 施策名： 自然を守り活かす林業の振興

令和8年度予算額： 102,463千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・森林環境譲与税を活用し、森林・林業の抱える課題の解決を図ります。
- ・自治会や地域住民組織が行う里山林の整備（除伐、下刈など）に係る費用の一部を補助する里山林整備促進事業を新設します。

令和4年度に策定した朝来市森林ビジョンに掲げる“未来につなげる「あさご森」”の理念をもとに、森林経営管理法による森林整備や森林・林業に関する各種施策に森林環境譲与税を活用し事業展開を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ①私有林間伐事業：条件不利地の間伐（予定面積 100.0ha）を実施します。
- ②木育用玩具支給事業：木製玩具を新生児へ配布し木育推進及び市産材活用を図ります。
- ③自伐林家育成支援事業：森林所有者自らの技術向上のための林業研修を開催します。
- ④自伐型林業推進事業：自伐型林業を展開しているグループに対し活動を支えます。
- ⑤生活環境保全里山林整備事業：人家等の危険木や侵入竹林の伐採費用の一部を補助します。
- ⑥未利用材搬出支援事業：木質バイオマス発電所への木材の搬出・運搬費用を補助します。
- ⑦薪ストーブ等設置促進事業：薪ストーブを普及するため購入費用の一部を補助します。
- ⑧竹粉碎機貸出事業：竹林整理に取り組む団体に機械を貸し出します。
- ⑨森林環境教育事業：自然学校で環境教育プログラムを取り入れ、森林の理解を深めます。
- ⑩林業技術者確保対策事業：林業作業員に係る社会保障制度掛け金等の一部を補助します。
- ⑪（新設）里山林整備促進事業：地域住民組織が行う里山林整備に係る費用の一部を補助します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 農林振興課
電話：079-672-2774

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

環境保全推進事業(生物多様性地域戦略策定、あさご環境フェスタ2026分)

施策コード： 11 施策名： 人の営みとともにある自然との共生

令和8年度予算額： 5,115千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・生物多様性地域戦略を策定します。
- ・あさご環境フェスタ2026を開催します。

第4次朝来市環境基本計画の基本施策「生物多様性の保全」で定めた取組の一つとして、全国に誇るべき豊かな自然環境の保全を図り、その生態系サービスを将来世代につなげていくため、新たに朝来市独自の「生物多様性地域戦略」を策定します。

また、脱炭素、自然共生、資源循環などの理解を深め、環境意識の高揚や行動変容、ライフスタイルの転換につなげるため、「あさご環境フェスタ2026」を開催します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

(1) 生物多様性地域戦略の策定

「意識調査、自然条件・社会条件の情報収集・整理、生物多様性の現状把握・課題整理(R7)」、「めざしたい将来像の検討(R7~R8)」、「基本戦略・状態目標・行動目標・素案の検討、パブリックコメントの実施、本編・概要版冊子の作成、レッドデータブック及びブラックリストの作成(R8)」を進めます。

(2) あさご環境フェスタ2026の開催

市内の学校や団体、事業所、企業等に出展いただき、環境について楽しく学ぶことができる参加型・体験型のイベントを開催します。

2 事業期間 (1) 生物多様性地域戦略の策定 令和7~8年度

(2) あさご環境フェスタ2026の開催 令和8年7月26日(日) 予定

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：市民生活部 市民課 環境推進室
電話：079-672-6120

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

天然記念物保護活用事業(自然環境保全センター分)

施策コード： 12 施策名： 地域の誇りとなる歴史文化遺産の保存・活用

令和8年度予算額： 3,394千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・朝来市自然環境保全センター開館に向けた準備を進めます。

令和8年度に朝来市自然環境保全センターが供用開始となります。センターでは、オオサンショウウオを中心とした朝来市の豊かな自然環境の調査研究を行い、その成果を国内外に向けて発信するとともに、自然環境保全に係る人材育成と環境教育を推進するため、各種準備を段階的に進めます。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

センターの魅力を周知するためのパンフレットの作成及び開館記念式典の開催に伴う準備を行います。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

当初予算では、開館に向けた準備費用を中心に計上しています。開館後の運営体制や費用などは、供用開始時期に合わせて段階的に整備を進めます。

本件に関する問い合わせ
担当部署：教育委員会事務局 文化財課
電話：079-670-7330

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

地域ポイント事業

施策コード： 13 施策名： 市民力を高める協働のまちづくりの推進

令和8年度予算額： 12,239千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ **「参加」がポイントに**： 市民のイベント参加・地域活動・健康づくりを、活動内容に応じたポイント付与で後押しします。
- ・ **アプリで一体運用**： 健幸づくりアプリ「あさGO！健幸アプリ」で参加→付与→管理まで行います。
- ・ **市内で使える/地域に還元**： ポイントは朝来市内限定で利用可能なデジタルマネー、市内温泉施設利用券、または学校・こども園・自治協議会への寄附に交換できます。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・ 市主催イベント・講演会への参加、ボランティア、オンラインアンケート回答、健康づくり活動などに応じてポイントを付与します。
- ・ 付与・管理・交換申請は「あさGO！健幸アプリ」を利用します。
- ・ 交換先は、朝来市内限定のデジタルマネー、市内温泉施設利用券、学校・こども園・自治協議会への寄附から選択できます。
- ・ 12月に交換先を申請(選択)し、2月に交換します。
- ・ 本事業により、市民の参加意欲を高め、行動変容の促進につなげます。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

- ・ 活動内容に応じて付与ポイント数を設定し、付与対象活動・ポイント数は4月以降にお知らせします。

本件に関する問い合わせ
担当部署：企画総務部 総合政策課
電話：079-672-6110

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

定住促進事業(空き家リフォーム補助分)

施策コード： 15 施策名： まちの仲間になる移住定住の推進

令和8年度予算額： 16,400千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・空き家活用による移住定住を推進します。
- ・孫ターン等にも対応するため、親族から相続した空き家にも範囲を拡大します。

市内の空き家の改修に要する費用に対して補助をすることにより、その有効活用及び地域の活性化につなげるとともに、市外からの転入を促進し、若者や子育て世帯等を中心に定住人口の増加を図ります。

事業概要 (内容・期間等)

1 内容

空き家の改修に要する費用に対して補助を行います。

令和8年度からは、補助の対象を転入者、子育て世帯等に限定せず、空き家を取得した者に拡大したほか、親族から相続等購入以外の方法で取得した空き家を改修する場合も補助の対象とし、孫ターン、Uターン者も活用しやすいように制度を改正しました。

	現行	改正案	
対象者	転入者、新婚世帯、若者世帯、子育て世帯	空き家を取得した者	
補助上限額	基本補助	70万円	
	転入者加算	20万円	
	市内事業所加算	10万円	
	合計	100万円	
		基本補助	50万円(10万円)
		あさご暮らし加算	20万円(4万円)
		次世代加算	10万円(2万円)
		事業者強化加算	20万円(4万円)
		合計	100万円(20万円)
		()は、相続等の場合	

2 事業期間 令和8年度～

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：まちづくり協働部 市民協働課 あさご暮らし応援室
電話：079-672-1492

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

多文化共生・国際交流事業(多文化共生推進基本方針策定分)

施策コード： 17 施策名： 未来につながる多文化共生の推進

令和8年度予算額： 4,500千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・朝来市多文化共生推進基本方針を策定します。
- ・誰もが暮らしやすい朝来市をつくる“多文化共生のまちづくり”に向けた基本方針です。

国籍、言語、文化の違いにかかわらず、お互いを尊重し合い対等な関係で地域社会の一員として共に生きる地域づくりを推進するため、「朝来市多文化共生推進基本方針」を策定します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

令和7年度に外国人住民を取り巻く現状を把握する意識調査を実施し、その調査結果や策定懇話会において聴取した意見をもとに、本市における多文化共生施策の基本的な方向性を明らかにする「朝来市多文化共生推進基本方針」を策定します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：市民生活部 人権推進課
電話：079-672-6122

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

重層的支援体制整備事業(地域情報共有掲示板ためまっぷあさご分)

施策コード： 18 施策名： 一人一人が地域とつながる地域共生社会の実現

令和8年度予算額： 1,544千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・地域共生社会の実現を目指し実施する重層的支援体制整備事業の一環として実施します。
- ・障害の有無や世代を超えての交流や集い、助け合い、地域参加を進める取組です。
- ・市と地域の活動団体等が協働で情報発信する新たな取組です。
- ・分野を問わず多種多様な地域の情報をまとめて見える化する新たな仕組みです。

活動への参加を促進し、住民同士のつながりを育み、誰一人取り残さないまちづくりを進めていく取組として、地域情報共有掲示板「ためまっぷあさご」を運用します。

事業概要 (内容・期間等)

- 1 内容** 「ためまっぷあさご」は、スマホ等を通して簡単に、情報を“伝えられ”“受け取れる”Web版の地域情報共有掲示板です。様々な地域活動の情報から、自分の“やりたい”を見つけ活動への参加を促します。多種多様な情報を市と市民が協働で情報を発信する地域情報共有掲示板として取組を進めていきます。
 - ・市や地域の活動団体等から情報を発信
 - ・教室やイベント、相談など実施日等の日付順にカレンダー表示
 - ・現在地から表示距離を絞り込み閲覧が可能
 - ・県内他自治体では高齢者支援や子育て情報に特化した活用もあるが、朝来市では多世代・多分野の情報を掲載
- 2 事業期間** 令和7年度～(令和8年2月2日から公開)
- 3 事業主体** 朝来市
- 4 その他参考事項** システム：「ためまっぷ」を提供しているためま株式会社(神戸市)と契約しシステムを運用

本件に関する問い合わせ
担当部署：健康福祉部 社会福祉課
電話：079-672-6123

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

乳幼児等医療費助成事業、こども医療費助成事業

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 125,249千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・0歳から18歳までの子どもの医療費にかかる自己負担額を無償化します。
- ・指定難病等の他の公費負担医療との併用を可能とします。

生まれてから成年年齢（18歳）になるまでの子育て世帯の医療費負担を軽減し、病気への早期対応・治療へつなげ、安心して子育てができる環境づくりに努めます。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

0歳から18歳までの子どもの医療費自己負担額無償化について、所得制限を継続して廃止します。また、指定難病等の他の公費負担医療との併用についても、継続して併用可能とします。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：市民生活部 市民課
電話：079-672-6120

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 4,488千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）を実施します。

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援の強化を図るため、こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）を実施します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

0歳6か月から満3歳未満の未就園児に対して、保護者の就労要件を問わず、時間単位で利用できるこども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）を実施します。

- ・ 利用可能時間：月16時間（国10時間）
- ・ 利用料：1時間300円
- ・ 実施園：公立1園、私立4園

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 こども園課
電話：079-672-4933

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

こども園運営管理事業(木育推進事業分)

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 6,587千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・市内の保育園、こども園に木製玩具を配布します。

木の香りや温もりがこどもの心を豊かにし、健やかな成長を促すとされる「木育」に着目し、市内公立及び私立の保育園・こども園に木製玩具等を配布します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

「木育」の取り組みを推進するため、木製玩具(ボールプール・積み木)を市内公立・私立全園に配布します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

木製玩具等の購入費には、森林環境譲与税を充当します。

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 こども園課
電話：079-672-4933

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

市内保育園・こども園の保育料完全無償化 市内保育園・こども園の給食費無償化

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 36,956千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・市内保育園・こども園の保育料を完全無償化します。
- ・市内保育園・こども園の給食費を無償化します。

少子化対策の一環として子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市内保育園・こども園の保育料を完全無償化します。あわせて、給食費についても無償化し、公立給食費相当額を私立保育園・こども園に補助します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

少子化対策の一環として子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、現在徴収している第1子保育料を無償化し、0歳から5歳までの保育料を完全無償化します。あわせて、給食費についても無償化し、公立給食費相当額を私立保育園・こども園に補助します。（1号認定児：月額4,000円、2号認定児：月額5,600円）

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

令和8年度予算額については、今回の無償化に伴い令和7年度から令和8年度に増額した予算額となります。

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 こども園課
電話：079-672-4933

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

こどもの居場所づくり事業

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 860千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ 地域でこどもを見守り・育む取組「こどもの居場所づくり」を応援します。
- ・ こどもの居場所づくりを進め、地域でこどもを見守り・育む地域づくりを推進します。

こどもの居場所づくり事業に取り組む団体に対して必要な費用の一部を補助することにより、こどもの健やかな成長を支える地域づくりを推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容 こどもの居場所づくりを進める団体に費用の一部を補助します。

- ・ 食事提供なしの場合

補助基準額2,000円×開催回数（上限100,000円/年間）

- ・ 食事提供ありの場合

補助基準額5,000円×開催回数（上限250,000円/年間）

※こどもの居場所とは

こどもをはじめ地域住民が自由に参加でき、安心して過ごすことができる場所であって、遊びや体験、読書等を通じた相互交流、食事の提供、学習支援等を実施することにより、こどもの健やかな成長を支え、地域における見守りの拠点となるもの。

〔要件〕 ①参加に要する費用は無料又は材料費等の実費相当額

②毎月1回以上又は年12回以上開催

③1回あたりの開催時間が概ね2時間以上

④1回あたりの参加者はこどもを含めて概ね10人以上

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署： こどもみらい部 子育て支援課
電話： 079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

あさごっこフェスタ事業

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 727千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・積み木やワークショップなど親子で楽しむ催しが盛りだくさんのこどもの祭典です。
- ・子育てのアイデアが詰まった学びや子育ての仲間づくりにつながります。
- ・子育て家庭と朝来市こども家庭センターをつなぐ機会です。

子育て世帯など市民の皆様が「朝来市こども家庭センター」（令和6年4月開設）を身近な相談機関として感じられるとともに、子育て世帯相互のつながりづくりを目的として、令和7年度に引き続き令和8年度も「あさごっこフェスタ」を開催します。

事業概要（内容・期間等）

- 1 内容 (1) 開催時期 令和8年 秋ごろ
(2) 開催場所 朝来市保健センター
(3) 対象 乳幼児から小学生までの親子など
(4) プログラム（予定）
 - ・親子で楽しむ遊び・体験活動（運動遊び、積み木、ワークショップなど）
 - ・子育てグループ等のPRと交流
 - ・子育て学習センターのPR
 - ・こども家庭センター相談業務等のPR
- 2 事業期間 令和8年度
- 3 事業主体 朝来市
- 4 その他参考事項 令和7年度は130組450人の親子が参加しています。

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 子育て支援課
電話：079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

ファミリー・サポート・センター事業

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 2,328千円

事業区分： 新規 ・ 拡充 ・ **継続**

《事業のポイント》

- ・ 直営から外部委託へ移行します。
- ・ 地域のネットワークを活かし、会員増加や会員同士の交流促進を推進します。

令和4年12月から直営で実施してきたファミリー・サポート・センター事業について、令和8年度からは地域のつながりがある子育て支援等に長けている団体へ委託し、会員増加や会員同士の交流促進を図り、地域で子どもを育み、子育てしやすい環境の向上につなげます。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

生後6ヶ月から小学校6年生までの子どもの保護者で、子育ての援助を預けたい「おねがい会員」と、子どもの預かり、教育・保育施設等への送迎等、子育ての援助を行いたい「まかせて会員」との子育て援助活動に関する連絡・調整等を行うことにより、地域における子育ての援助活動を支えます。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署： こどもみらい部 子育て支援課
電話： 079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

在宅保育支援事業

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 16,800千円

事業区分： 新規 ・ 拡充 ・ **継続**

《事業のポイント》

- ・ 在宅で子どもを保育している家庭を支えます。

多様な子育て環境を支え、子どもの健全育成と子育てしやすい環境づくりを目的として、乳幼児を保育園等に預けず家庭で保育している保護者等に対し、在宅保育支援金を支給します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

【対象児】

- ・ 保育園等を利用していない、生後7か月から満3歳までの児童

【支給額】

- ・ 対象児1人あたり月額10,000円

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

毎月1日時点の状況により、その月の支給要件を判定します。

※申請月の1日時点で要件を満たす場合は、当月分から支給対象となります。

例① 4月1日時点で要件を満たす → 4月分以降が支給対象

例② 4月2日時点で要件を満たす → 5月分以降が支給対象

本件に関する問い合わせ
担当部署： こどもみらい部 子育て支援課
電話： 079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

不妊・不育症治療費助成事業(特定不妊治療通院交通費助成分)

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 979千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・特定不妊治療にかかる医療費助成に加え、通院交通費についても助成します。

特定不妊治療については、但馬圏域では治療できる医療機関がなく、遠方の医療機関を受診する必要があり、また通院は複数回必要となるため、治療費だけでなく、通院にかかる費用も負担となっています。

医療費助成に加え、令和8年度から通院にかかる交通費を助成することにより、経済的・心理的な負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産ができる環境づくりをすすめます。

事業概要 (内容・期間等)

- 内容** 特定不妊治療に係る交通費を自宅から受診医療機関までの距離に基づいて助成します。
助成額：自宅から受診医療機関までの往復距離(km)×37円×通院回数×8/10
※往復距離は1km未満を切り捨て、助成額は10円未満を切り捨てる。
※兵庫県の通院交通費助成を受けられている方(先進医療を受けられている方)は、県助成額を控除した額を助成。
※通院交通費助成は、令和8年4月1日以降に治療が終了した方を対象。
- 事業期間** 令和8年度
- 事業主体** 朝来市
- その他参考事項** 従来の「特定不妊治療負担軽減助成事業」を変更し、新たに「(仮称)特定不妊治療サポート助成金交付事業」として、医療費助成と通院交通費助成をあわせて実施予定

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 子育て支援課
電話：079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

母子保健事業(5歳児健診分)

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 773千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・令和8年4月から5歳児健診を実施します。

5歳児に対して健康診査を行い、こどもの特性を早期に把握し、必要な支援を行います。また、保健、医療、福祉及び教育の各分野における多職種でのフォローアップの体制づくりに努め、就学までの切れ目のない支援体制の充実を図ります。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

朝来市に居住する年度内に5歳になる児を対象に、保健センターでの集団健診(年12回開催)を行います。

※令和8年度対象児：155人

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 子育て支援課
電話：079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

こども計画策定事業

施策コード： 19 施策名： 地域みんなで安心できる子育て環境の充実

令和8年度予算額： 5,133千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・こども・若者や子育て当事者の意見を尊重した計画づくりを行います。
- ・こどもまんなか社会の実現に向けた取組を推進します。

こども・若者や子育て当事者との対話の場づくりを充実させ、意見を尊重した「朝来市こども計画」の策定につなげるとともに、こどもの権利の周知等、こどもまんなか社会の実現に向けた取組を進めます。

事業概要（内容・期間等）

- 1 内容 こども施策を総合的に推進するため、「朝来市こども計画」を策定します。
 - (1) 朝来市こども計画概要
 - ・こども基本法に基づき、子育て支援、若者支援などのこども施策を総合的・一体的に推進するための計画
 - ・計画期間は、令和9年度～令和11年度（3年間）
 - ・令和9年3月に策定予定
 - (2) 令和8年度の計画策定、策定後の周知等に向けた取組概要
 - ・こども・若者・子育て当事者の対話の場の開催
 - ・子ども・子育て会議の開催
 - ・（仮称）こどもまんなかフォーラムの開催
 - ・こどもの権利及びこども計画周知用パンフレットの作成
- 2 事業期間 令和7年度～令和8年度（計画策定期間）
- 3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：こどもみらい部 子育て支援課
電話：079-666-8103

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

福祉人材確保支援事業

施策コード： 20 施策名： 高齢者が安全・安心に暮らせる仕組みづくり

令和8年度予算額： 3,000千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ 市内介護・障害福祉事業所の就職者へ就職奨励金、継続奨励金を交付します。
- ・ 市内介護・障害福祉事業所に勤務する人へ自己負担した研修受講費を助成します。

介護・障害福祉分野の人材を確保するため、令和8年4月1日以降、新たに市内の介護・障害福祉事業所に介護職等の正規職員として就職した人に対して、6カ月経過後に就職奨励金、継続して1年、3年勤務後に継続奨励金を交付します（最大20万円）。

また、介護・障害福祉事業所の人材育成及び専門性の向上を図るため、従事する分野で必要な研修を受講した人に対し、自己負担した受講費用を助成します（上限10万円）。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- (1) 就職奨励金 対象者 令和8年4月1日以降に正規職員として採用された人
支給額 5万円（就職後6カ月経過後）
- (2) 継続奨励金 対象者 令和8年4月1日以降に正規職員として採用され
1年勤務経過後、3年勤務経過後
支給額 5万円（1年勤務経過後）、10万円（3年勤務経過後）
- (3) 資格取得補助金 対象者 市内の介護・障害福祉事業所に勤務する人
助成額 業務に必要な研修及び資格取得に要した受講経費を助成
（上限10万円）

2 事業期間 令和8年4月1日～令和11年3月31日

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：健康福祉部 高年福祉課
電話：079-672-6124

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

窓口用軟骨伝導イヤホン設置事業

施策コード： 20 施策名： いつもまでも自分らしく活躍できる高齢社会の実現

令和8年度予算額： 198千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・ 市役所、各支所窓口で軟骨伝導イヤホンを設置します。

市役所へ来庁される聞こえが不自由な人へ配慮し、窓口での相談や各種申請の際に安心してコミュニケーションがとれる環境を整備するため、市役所本庁舎1階、2階、各支所に「軟骨伝導イヤホン」を設置します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

「軟骨伝導イヤホン」を窓口を設置することにより、市役所窓口で声が聞き取りにくい、周囲に個人情報を含む会話が聞こえることが心配といった方が、安心して窓口での相談等ができる環境を整えます。

○設置時期 令和8年4月以降

○設置台数 6台（内訳 本庁1階：2台 2階：1台 各支所：各1台）

○「軟骨伝導」とは、骨の振動ではなく、軟骨の振動が外耳道内で音を発生し、鼓膜、中耳を通過して蝸牛に届く仕組みで、この「軟骨伝導イヤホン」は、イヤホン部分を直接耳の穴に差し込むことなく、耳の軟骨付近に軽く添えるだけで聞こえが改善されるというものです。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：健康福祉部 高年福祉課
電話：079-672-6124

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

障害者(児)地域生活支援事業(障害者団体移送費助成分)

施策コード： 21 施策名： 障害のある人の居場所と役割がある自立支援の充実

令和8年度予算額： 1,200千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・障害者団体移送費助成事業を新設します。

障害のある方々の社会参加や地域での活動を支えるため、より柔軟で利用しやすい市独自の移動支援制度を新たに創設します。

本制度の創設により、障害者団体が年間を通じて取り組む活動や教室、イベント等に必要の移動手段の確保を図り、障害のある方々の自立した社会参加の機会を支えるとともに、地域での交流やつながりの拡大を期待します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

市内の障害者団体の社会参加を継続的かつ円滑に行えるよう、移動手段の確保に係る費用を助成します。

- ・対象 市内の障害者団体や障害者グループ
- ・方法 団体・グループ活動時に利用するタクシー料金を助成
- ・予算 3団体×400千円(上限額)＝1,200千円

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：健康福祉部 社会福祉課
電話：079-672-6123

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

予防接種事業(RSウイルス母子免疫ワクチン助成等分)

施策コード： 23 施策名： ころとからだが幸せになる健幸づくりの推進

令和8年度予算額： 54,785千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・妊婦に対するRSウイルス母子免疫ワクチンを定期接種化します。
- ・高齢者の予防接種に使用するワクチンの追加及び変更を行います。

生まれてくる赤ちゃんのRSウイルス感染症予防を目的に、令和8年4月から定期接種化されるRSウイルス母子免疫ワクチンを全額公費負担で実施します。

高齢者のインフルエンザはより予防効果の高い高用量ワクチンを追加、肺炎球菌はより効果が高く、長く持続する20価ワクチンに変更し、自己負担額は変更せず実施します。

事業概要 (内容・期間等)

1 内容

(1) RSウイルス感染症予防接種

朝来市に住所を有する妊娠28週から37週に至るまでの妊婦に対し、全額公費負担(自己負担なし)で実施します。予算額：4,012千円(想定接種者数：133人)

(2) 高齢者インフルエンザ予防接種

朝来市に住所を有する65歳以上の人に対し実施しているインフルエンザ予防接種は、75歳以上の人を対象に高用量ワクチンも選択できるようにし、全額公費負担(自己負担なし)で実施します。予算額：49,130千円(想定接種者数：7,140人)

(3) 高齢者肺炎球菌予防接種

朝来市に住所を有する65歳の人、及び60～64歳で厚生労働省令に定められた人に対し、生涯1度限り、接種費用の一部を助成します。予算額：1,643千円(想定接種者数：198人)

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：健康福祉部 健幸づくり推進課
電話：079-672-5269

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

健幸アプリ推進事業

施策コード： 23 施策名： ころとからだが幸せになる健幸づくりの推進

令和8年度予算額： 6,479千円

事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・スマートフォン向けアプリ「あさGO！健幸アプリ」を活用した健幸づくりを推進します。
- ・幅広い市民活動に応じたポイント（地域ポイント）付与制度を開始します。
- ・アプリ運用による利便性の向上と効果検証を行います。

市民の皆さまが日常の中で無理なく健幸づくりに取り組める環境を整え、継続的な行動を後押しします。

あわせて、令和8年度から開始する地域ポイント制度において、本アプリを活用して参加を促進し、地域のにぎわいと健幸づくりにつなげます。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

スマートフォン向けアプリ「あさGO！健幸アプリ」により、歩数や食事等の記録・見える化、AIによる生活改善策の提案などを通じて健康づくりを支えます。

また、地域ポイント制度の管理アプリとして運用し、イベント参加、ボランティア活動、介護予防活動等への参加に応じたポイント付与・管理を行います。

さらに、周知・利用促進、登録支援、問い合わせ対応等を実施し、円滑な利用開始と継続利用を促進します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：健康福祉部 健幸づくり推進課
電話：079-672-5269

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

生野駅東口待合室改修事業

施策コード： 24 施策名： 自然を守り暮らしと産業を創造する土地利用の推進

令和8年度予算額： 18,500千円 事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・令和6年度 高校生議会の待合室環境改善要望を受けての事業です。
- ・生野高校ゆめいくプロジェクトの公共交通班と協働で設計を実施しました。

生野高校生の提案に端を発した駅待合室の改修事業です。整備内容は、生野高校ゆめいくプロジェクトの公共交通班を中心に、高校生、地域住民、中学生との対話を重ねて決定しました。

待合室は小さなスペースですが、その場所を誰もが過ごしやすい、魅力的な場所にすることで、駅を利用する観光客や高校生に加えて、高齢者を含む地域住民も気軽に集える場所を目指します。

高校生に、事業の発案から、実態調査、設計、完成後の運営までの一連の過程に参画してもらうことで、シビックプライドの醸成につながる取り組みです。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

生野駅東口待合室 改修事業

（空調設備整備、待合室内面のサッシ、壁、天井等の改修により断熱性を向上。照明、イス・テーブル、本棚を新設し、憩いの場として活用する。入り口ドアを自動施錠のドアに変更し、待合室の利用時間を拡大する。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部 都市政策課
電話：079-672-6127

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

地籍調査事業

施策コード： 24 施策名： 自然を守り暮らしと産業を創造する土地利用の推進

令和8年度予算額： 276,600千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する「地籍調査」を実施します。

地籍の明確化を図るため、国土の実態を科学的かつ総合的に調査し、法務局に不動産登記法第14条第1項地図として備え、土地利用の把握及び開発等に寄与することを目的に実施します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

令和8年度事業概要

- 県営地籍調査事業 ・調査工区 11工区 ・調査面積 14.38km²
- 市営地籍調査事業 ・調査工区 2工区 ・調査面積 1.52km²
- 事業進捗率(令和8年度末見込) 84.7%

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項

- 予算額 県営地籍調査事業 261,050千円
市営地籍調査事業 15,550千円

本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部 地籍調査課
電話：079-679-5805

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

災害対策事業

施策コード： 25 施策名： 日頃からみんなで備える災害に強いまちづくりの推進

令和8年度予算額： 24,488千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・朝来市災害情報システムの運用を開始します。
- ・兵庫県及び県内市町で統一した被災者支援システムを導入します。
- ・朝来市地域防災計画の改訂を実施します。

デジタル技術を活用し、迅速な情報収集及び共有を図り、市民の生命及び財産を守るための体制を強化するとともに、被災者への迅速な支援を行う体制整備を行います。

令和8年出水期から防災気象情報の運用に一部変更となること、社会情勢や防災対策の状況に変化していることから、現行法との整合を図るとともに、近年の大災害の教訓を踏まえ、最新の内容に改めるため、朝来市地域防災計画の改訂を実施します。

主な事業概要（内容・期間等）

【災害情報システム】

- 1 内容 災害情報システム使用料 1,962千円
- 2 事業期間 令和8年度～
- 3 事業主体 朝来市

【被災者支援システム】

- 1 内容 被災者支援システム管理運営協議会負担金 1,875千円
- 2 事業期間 令和8年度
- 3 事業主体 兵庫県及び県内市町で構成する管理運営協議会

【地域防災計画】

- 1 内容 計画策定業務委託料 7,704千円
- 2 事業期間 令和8年度
- 3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：危機管理部 防災安全課
電話：079-672-6112

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

朝来市安全安心3つの補助金

施策コード： 25 施策名： 日頃からみんなで備える災害に強いまちづくりの推進
26 暮らしを守る防犯・交通安全の推進

令和8年度予算額： 3,530千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・令和7年度に創設した「朝来市安全安心3つの補助金（防災、防犯、交通安全）」について、市民の関心も高く、多くの方に利用いただいたため、令和8年度も引き続き実施します。
- ・4月は周知広報の期間とし、5月GW明け（5/11～）から申請を受け付けます。

各補助金ともより多くの皆様にご利用いただき、ご家庭で「防災、防犯、交通安全」について意識を高めるきっかけとなればと考えています。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

①家庭用防災用品購入支援補助金

概要：防災用リュックなど、家庭用の防災用品購入に係る費用の一部を補助します。

補助：防災用品購入費の2分の1で補助額の上限5,000円。

②身を守る防犯対策補助金

概要：住宅に取り付ける防犯用品購入に係る費用の一部を補助します。

補助：防犯用品購入費の2分の1で補助額の上限10,000円。

③命を守る交通安全支援補助金

概要：自転車用ヘルメット、後付けの自動車急発進抑止装置、シニアカー購入に係る費用の一部を補助します。

補助：○自転車用ヘルメット購入費の2分の1で補助額の上限2,000円。

○後付け安全運転装置購入費の2分の1でセンサー付き補助額の上限30,000円。

後付け安全運転装置購入費の2分の1でセンサーなし補助額の上限20,000円。

○シニアカーの購入費の3分の1で補助額の上限100,000円。

2 事業期間 令和8年度5月11日（月）～令和9年1月29日（金）

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：危機管理部 防災安全課
電話：079-672-6112

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

交通安全施設整備事業(通学路安全対策分)

施策コード： 27 施策名： 生活基盤の維持可能な維持管理・確保

令和8年度予算額： 3,851千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・デジタルデバイスを活用した通学路安全対策を実施します。
- ・通学路児童を交通事故から守る「事前予防型」の交通安全対策を実施します。

情報通信技術（ICT）を活用した「ひょうごTECHイノベーションプロジェクト」において通学路の安全確保に取り組んでおり、センサで自動車や児童・生徒の通行を感知し、通信装置からLED標示板に情報を送信することで、通行車両や歩行者などに注意喚起を図る通学路安全対策システムを本格導入します。

事業概要（内容・期間等）

- 1 内容 システム機器及び通信環境の整備
- 2 事業期間 令和8年度
- 3 事業主体 朝来市
- 4 その他参考事項
 - 令和5年度 市内全域「ヒヤリ・ハッとマップ あさご」の公開
 - 令和6年度 「ひょうごTECHイノベーションプロジェクト」の展開
 - 令和7年度 通学路におけるワンコイン浸水センサの設置

本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部 建設課
電話：079-672-6126

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

道路橋梁新設改良事業

施策コード： 27 施策名： 生活基盤の維持可能な維持管理・確保

令和8年度予算額： 484,100千円

事業区分： 新規・拡充・**継続**

《事業のポイント》

- ・円滑な道路交通による道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。

道路改良事業や橋梁・トンネル長寿命化事業、舗装修繕事業などを計画的かつ効果的に推進することで、安全で快適な道路交通の確保及び交通事故の発生を抑制し、市民生活の安定と公共福祉の増進を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

市道改良事業、社会資本整備総合交付金事業、過疎対策事業、電源立地交付金事業、辺地対策事業、道路メンテナンス事業、緊急自然災害防止対策事業

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部 建設課
電話：079-672-6126

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

ゼロカーボンシティ推進事業

施策コード： 29 施策名： 地球に優しいエネルギーと資源の循環の推進

令和8年度予算額： 5,570千円 事業区分： **新規** ・ 拡充 ・ 継続

《事業のポイント》

- ・電気自動車等の購入費用の一部を補助します。
- ・省エネ診断、断熱化計画策定及び断熱化工事の費用の一部を補助します。
- ・太陽光発電設備及び蓄電池の一体的な導入費用の一部を補助します。

2050年のゼロカーボンシティの実現に向けて、二酸化炭素排出量の削減を図るため、「朝来市エコ・ライフスタイルキャンペーン2026」として、2課（市民課・都市政策課）連携の新規補助事業を実施します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- (1) 電気自動車等普及促進事業【市民課】
 - ・電気自動車（普通）及び燃料電池自動車：100千円/台
 - ・電気自動車（軽）、プラグインハイブリッド自動車及びV2H充放電設備：50千円/台
- (2) 既存住宅断熱化促進事業【都市政策課】
 - ・省エネ診断：補助率2/3以内、最大100千円
 - ・断熱化計画策定及び断熱化工事：補助率2/5以内、最大300千円
- (3) 住宅用太陽光発電設備等導入促進事業【都市政策課】
 - ・太陽光発電設備：70千円/kW、最大350千円
 - ・蓄電池：補助率1/3（上限141千円/kWhの1/3）、最大235千円

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：市民生活部 市民課 環境推進室
電話：079-672-6120

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

路線バス等生活交通利用促進事業(キャッシュレス決済導入分)

施策コード： 30 施策名： 暮らしを豊かにする公共交通の確保

令和8年度予算額： 8,290千円 事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・市内を運行する路線バス及びデマンド型乗合交通「あさGO」に交通系ICカードによるキャッシュレス決済の環境を整備します。

公共交通利用者の利便性向上と公共交通の利用促進を図るため、市内を運行する路線バス及びデマンド型乗合交通「あさGO」に交通系ICカードによるキャッシュレス決済の環境を整備します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容

鉄道からの乗継利用者を含め、公共交通利用者の利便性向上と公共交通の利用促進を図るため、市内を運行する路線バス及びデマンド型乗合交通「あさGO」に交通系ICカードによるキャッシュレス決済の環境を整備します。

県及び沿線市町、並びにバス事業者と協議を行い、市域を跨ぐ路線バスでも交通系ICカードが利用できる環境を整備します。

車載器等の整備及びシステムサーバーの構築はバス事業者が実施し、費用の一部を市が負担します。

令和8年度中に環境整備を行い、令和9年度当初からの運用開始を目指します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部 都市政策課
電話：079-672-6127

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

広報広聴事業(「伝わる」デザイン研修分)

施策コード： 32 施策名： 伝えたいところに届く戦略的な情報発信の推進

令和8年度予算額： 165千円

事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・事業のコンセプトやイメージを明確にした市民に伝わる情報の作成スキルを身に付けるため、職員を対象としたデザイン研修を実施します。
- ・「伝える」から「伝わる」、そして「動かす」へ。市民の行動変容を促す訴求力の高い資料（チラシ、ポスター）作りの力を高めます！

見やすい配色のルールや視線誘導など、読み手の視点に立った制作ノウハウの学習、デザインの基礎を共通言語化し、統一感のある朝来市広報を推進します。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ① 研修名：「伝わる」デザイン研修
- ② 対象：朝来市職員
- ③ 研修内容：配色ルール、見やすいフォント、レイアウト方法など基礎講義
- ④ 講師：日本広報協会から講師（デザイナー）を派遣していただきます。

2 事業期間 令和8年6月実施（予定）

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：企画総務部 秘書広報課
電話：079-672-6113

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

自治体DXの推進

施策コード： 33 施策名： 効率的かつ効果的な行財政運営の推進

令和8年度予算額： 62,310千円 事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

デジタル技術を最大限に活用し、市民サービスと庁内業務の両面からDXを推進します。

- ・ **市民の利便性の向上**：公共施設予約システムを更新し、オンライン予約やオンライン決済等により、手続の負担軽減と使いやすさの向上を図ります。
- ・ **デジタルディバイド(情報格差)解消**：スマホ教室・相談会を実施し、デジタルに不慣れな方でもデジタル化の恩恵を受けられるよう支えます。
- ・ **業務の効率化**：生成AIの導入や例規システムの機能拡充のほか、電子決裁化に向けた文書管理システムの導入と財務会計システムの更新により、事務の省力化、ペーパーレス化、意思決定の迅速化を進めます。

事業概要 (内容・期間等)

1 内容

- (1) 市民の利便性の向上(公共施設予約システム)
 - ・ 予約のオンライン化、操作性向上、オンライン決済等
 - 目的：来庁・電話等の負担軽減、満足度向上
- (2) デジタルディバイド解消(スマホ教室・相談会)
 - ・ スマホ操作等に関する相談対応
 - 目的：デジタルディバイドの解消
- (3) 業務の効率化(庁内DX)
 - ・ 生成AI：文書作成補助、要約、校正等で作業時間を削減
 - ・ 例規システム：全国自治体の例規を比較検証し精度を向上
 - ・ 文書管理システム導入/財務会計システム更新：電子決裁を基本に、ペーパーレスと意思決定の迅速化

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：企画総務部 総合政策課
電話：079-672-6110

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

行政マネジメント推進事業 (第5次朝来市行財政改革大綱策定・公共施設再配置計画改訂分)

施策コード： 33 施策名： 効果的かつ効率的な行財政運営の推進

令和8年度予算額： 8,553千円 事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

・第5次朝来市行財政改革大綱策定

「第3次朝来市総合計画」（計画期間：令和4年度～令和11年度）で掲げる将来像「人と人がつながり 幸せが循環するまち」の実現を目指すため、「第5次朝来市行財政改革大綱」（計画期間：令和9年～令和13年）を策定します。

・公共施設再配置計画改訂

持続可能な自治体経営の実現に向けた、公共施設の総量削減、有効活用等の指針となる「公共施設再配置計画」について、計画期間の折り返し地点を迎えることから、中間見直しを行います。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

- ・「第4次朝来市行財政改革大綱」（計画期間：令和4年～令和8年）に基づく実施計画の進捗状況を検証し、当市を取り巻く状況を踏まえながら「第5次朝来市行財政改革大綱」を策定します。策定にあたり、公募で選ばれた市民や学識経験者で構成する第8期朝来市行財政改革推進委員会（令和7年度設置）による審議を行います。
- ・平成26年度から適切な公共サービスの提供と安定した財政運営を両立させるため、朝来市公共施設等総合管理計画、朝来市公共施設再配置計画【個別施設計画】などを順次策定し、公共施設マネジメントに取り組んできました。再配置計画で整理した当初5年間の実施スケジュールが令和7年度に終了することを踏まえ、この間の取り組みや社会状況の変化等を整理し、今後の取組みについて検討を行うため、再配置計画の中間見直しを行います。

- 2 事業期間 【第5次朝来市行財政改革大綱策定】令和7年度～令和8年度
【公共施設再配置計画改訂】令和8年度

- 3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：企画総務部 総合政策課
電話：079-672-6110

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

庁舎整備事業(生野庁舎等)

施策コード： 33 施策名： 効果的かつ効率的な行財政運営の推進

令和8年度予算額： 885,369千円 事業区分： 新規・**拡充**・継続

《事業のポイント》

- ・朝来市では生野庁舎の建て替え事業を進めています。
- ・令和8年秋頃の新庁舎完成を目指し、工事を進めます。

旧生野庁舎は昭和42年の建築で、老朽化が顕著となっていました。

朝来市公共施設再配置計画に基づき、庁舎の建替え及び周辺施設の集約を図ることとし、新庁舎には1階に生野支所、2階に図書館生野分館、生野子育て学習センター、生野生涯学習センターを配置します。

事業概要(内容・期間等)

1 内容(朝来市生野庁舎等整備工事 概要)

- ・工事期間 : 令和6年度～令和8年度
- ・工事概要 (工事請負額: 1,243,000千円)
 - 令和6年度 生野老人福祉センター解体、旧生野保健センター改修、庁舎前倉庫の改修
 - 令和7年度 生野庁舎を解体し、新庁舎の建設に着手
 - 令和8年度 新庁舎の建設、外構の整備および仮設生野庁舎の解体、備品購入

2 事業期間 令和3年度～令和8年度

3 事業主体 朝来市

4 その他参考事項 新生野庁舎 施設整備概要

- 1階 生野支所
- 2階 図書館生野分館(計画蔵書数 約2,700冊)
- 生野子育て学習センター(子育て交流スペース)
- 生野生涯学習センター(第1～第3研修室)



新庁舎外観イメージ図

本件に関する問い合わせ

<p>【生野庁舎】 担当部署：財務課 電話：079-672-6118</p>	<p>【図書館生野分館】 担当部署：生涯学習課 電話：079-672-1700</p>	<p>【子育て学習センター・生涯学習センター】 担当部署：子育て支援課 電話：079-666-8103</p>
--	---	---

令和8年度主要事業

当初予算(案)記者発表資料

令和8年2月16日

ふるさと寄附金事業

施策コード： 33 施策名： 効果的かつ効率的な行財政運営の推進

令和8年度予算額： 500,000千円

事業区分： 新規 ・ 拡充 ・ **継続**

《事業のポイント》

・新規返礼品の開発及びメディアを活用した広報（テレビ、雑誌、新聞、SNS等）を行うことで更なる寄附額の増加を目指します。

ふるさと寄附制度を活用し、市が誇る地域資源（特産品・生産者・観光資源等）の認知度を向上させるとともに、寄附いただいた財源を基に効果的な事業を実施し、より良いまちづくりの推進と市民満足度の向上を図ります。

事業概要（内容・期間等）

1 内容

インターネットサイト（「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「さとふる」「ふるなび」等）を活用した寄附受付を行います。

新規返礼品の開発及びメディアを活用した広報（テレビ、雑誌、新聞、SNS等）を行うことで更なる寄附額の増加を目指します。

2 事業期間 令和8年度

3 事業主体 朝来市

本件に関する問い合わせ
担当部署：産業振興部 経済振興課
電話：079-672-2816